処方箋の発行枚数の確認について

厚生労働省実施の「医療施設静態調査」に伴い、医療機関様より処方箋発行枚数のお問い合わせを多く頂いて おります。

つきましては、処方箋の発行枚数に関する確認手順についてご案内申し上げます。

① 業務メニュー「52月次統計」をクリックします。

② 「診療行為別使用頻度一覧」にチェックを入れます。

※ 業務メニュー「52月次統計」に「診療行為別使用頻度一覧」が存在しない場合は本案内下部を参照下 さい。

下図を例に内容入力します。

「診療分類指定:29」は処方箋料を含む「投薬」の分類となります。

「開始年月日」、「終了年月日」に任意の期間を入力します。 「診療年月日」は「開始年月日」と同じ値で構いません。

✓ 診療行為別使用頻度一1 診療分類指定 * 2 開始年月日 * F	一覧 29 R 5.10.1	診療年月日 * * * * * * * * * * * * * * * * * * *	R 5.10.1 R 5.10.31	入外区分	
		印字順序	•	集計区分	•

③「F12処理開始」を実施します。

印刷する場合は「F12印刷する」、確認のみの場合は「F10 プレビュー」をクリックし処理を行って下さい。

			診死	展 行	為別	使	用!	頻度		覧
合和 5 受薬 外来	6年10月					(注1 (注2 (注3	: < 2 錠 : <加算 : <入力	×5回>の。 、減算>の。 ロ か寝数章	ような薬 ような診 類>され	前につい 療行為に いている#
**	診療行為コード	除血行为么称	A 10	61 BY	点数×回数	1	静	−	- 10	
2.90	自院入力コード	E> 100 11 04 01 00-	(集価)	(服)	(薬価×量)	港商	自	院入力コー	- 14	15
1 1200	自競入力コード 002910	あ方簧料(リフィル以外・その他)	(梁碩) 68.00	<u>(量)</u> 2	(薬価×量) 136,00	建會	自	院入力コー	-]4	B
1 1200 Z 1200	自競入力コード 002510 000710		(製碼) 68,00 11,00	(量) 2 1	(薬価×量) 136,00 11,00		Ê	院入力コー	- 14 -	15

【業務メニュー「52月次統計」に「診療行為別使用頻度一覧」が存在しない場合】

帳票を新たに作成します。

月次統計画面より、番号のみ表示されている項目をクリックします。

※ 下図はサンプルです。空いている番号は医療機関によって異なります。



統計帳票一覧が表示されます。 「 診療行為別使用頻度一覧 」 をクリックし「確定」をクリックして下さい。

(G07)統計帳票一覧	
月次	2.統計帳票一覧	
番号	帳票名	プログラム名
66	入院会計点数置換(消費税対応)	ORCBNYUINUPD
67	令和1年9月薬価誤り算定患者一覧	ORCBGNOMI01
68	コメント重複疑い患者一覧	ORCBGNOMI02
69	検査採血料区分設定	ORCBSETSAIKETU
70	患者チェックスクリプト処理	ORCBGCHKPTINF
71	患者チェックスクリプト処理(レセプト)	ORCBGCHKRECEIPT
72	薬剤情報マスター括登録	ORCBSETUPYJP
73	医療区分集計表	ORCBG034
74	保険別診療点数月計表	A00000M500
75	月計表合計(窓口領収金)	A00000M501
76	月計表(診療費請求明細)	A00000M700
77	患者一覧表	A00000L100
78	患者数一覧表	A00000C100
79	基本台帳	A00000D100
80	診療行為別使用頻度一覧	A00000A010
81	保険別患者台帳	A00000L200
82	保険別請求チェック表	A00000S100
83	診療行為区分別集計表	A00000K100
84	未収金・預り金個人別月計表	A00000L300
85	償還払公費患者一覧	A00000KOHS
86	保留・再請求・月遅れ一覧表	A21011A05
107		
選	11 保準帳示 80 1 保準帳示	
	戻る	

新規で帳票項目が作成されます。

患者数一覧表の出力について

① 業務メニュー「52月次統計」をクリックします。

② 「患者数一覧表」にチェックを入れます。

※ 業務メニュー「52月次統計」に「患者数一覧表」が存在しない場合、【業務メニュー「52月次統計」 に「診療行為別使用頻度一覧」が存在しない場合】手順を例に、「患者数一覧表」の作成を行って下さい。

下図を例に内容入力します。

009	✓ 患者数一覧表 出力帳票 *		集計区分	*	
開始日	* R 5. 9. 1	終了日	* R 5. 9.30	入外区分	* 2

「入外区分」は「1:入院、2:外来となります。

③「F12処理開始」を実施します。

印刷する場合は「F12印刷する」、確認のみの場合は「F10 プレビュー」をクリックし処理を行って下さい。